



なかむら か な
[題字] 中村 加奈さん

議・会だより

第150号

かわさき

令和5年5月1日発行
福岡県川崎町

議会だよりの歴史



第1号



第50号



第100号

祝! 150号

3月 定例会議

新年度予算 2

懇談会・視察 6

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

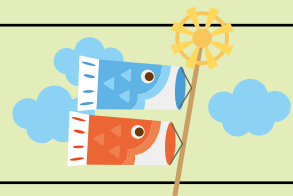
QRコードからもご覧になれます▶

<http://www.gikai-kawasaki.com/>



今年度の議会だよりの表紙は、《大好き 川崎町》がテーマです。
みんなの大好きな川崎町に関する写真のご応募をお待ちしています。

川崎町役場 議会事務局 ご持参または郵送ください
[お問合わせ] 議会事務局 ☎72-3000 内線(318・319)

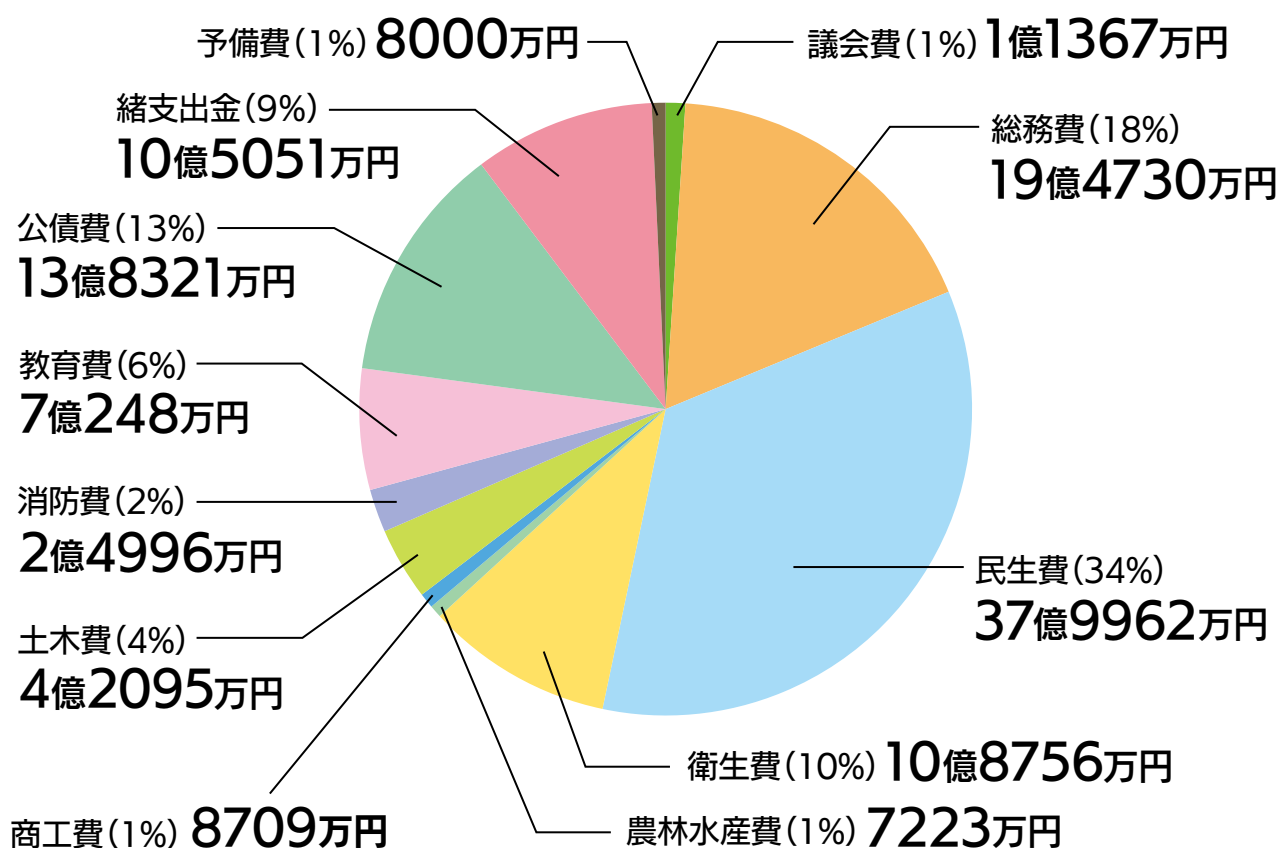


令和5年度 当初予算可決

一般会計 **109億9458万円** 昨年度より
19億8361万円の減

統一地方選挙の年であるため投資的事業などを除いた骨格予算となっていますが、継続事業や緊急性がある事業を含め予算組みしました。

- 川崎町防災行政無線改善事業 **2000万円**
 - 川崎小学校トイレ改修事業 **9675万円**
 - 勤労青少年ホーム改修事業 **1250万円**
- などを計上
※金額については千円以下を四捨五入しています



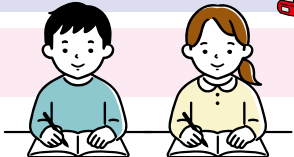
令和5年度予算 特別会計

学校給食センター
1億7253万円

国民健康保険
19億5634万円

後期高齢者医療
2億6228万円

歳出の主な内訳

議会費	議員報酬、議会だより作成経費など	
総務費	統一地方選挙(県議、町長、町議)3747万円 かがやけ川崎応援寄附金事業6億3210万円など	
民生費	老人福祉事業、障がい者支援事業、放課後児童健全育成事業、保育所運営事業など	
衛生費	総合健康診査の無料化、出産・子育て応援事業1168万円など	
農林水産費	農業委員会費、農業・林業振興事業など	
商工費	かわさきパン博助成金715万円、観光リンゴ園運営事業1849万円など	
土木費	道路維持管理事業、公営住宅管理事業など	
消防費	非常備消防事業、田川地区消防組合負担金など	
教育費	学力向上推進事業1654万円など	

令和4年度 補正予算

●一般会計(第5・6号)

補正額
△6億6540万円

<主な事業>

◆ マイナンバーカード発行促進事業	480万円
◆ 出産・子育て応援事業	1777万円
◆ 過年度国補助金等返還金	4681万円
◆ 障がい者自立支援事業	1792万円
◆ 民間保育所送迎用バス安全装置設置支援事業	144万円
◆ ふるさと納税に要する経費	△1億724万円
◆ 民間保育所運営事業	△6786万円
◆ 道路新設改良事業	△6019万円
◆ その他 令和5年度に繰越事業	

●国民健康保険特別会計(第3号)

補正額
△598万円

<主な事業>

◆ 職員人件費	△600万円
---------	--------

※金額については千円以下を四捨五入しています

条例の一部改正

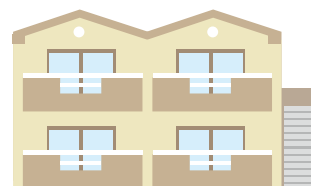
物価上昇により肥料代が高騰したため、 川崎町観光リンゴ園、受益者分担金を変更



令和5年4月1日より、

1年間1口1本 「10,000円」 → 「13,000円」

民法改正による成年年齢の変更及び、 川崎町営住宅長寿命化計画による 建替え等に伴い管理戸数等の変更



入居者資格 20歳以上 → 成年年齢(18歳以上)

管理戸数 合計1,494戸 → 1,420戸

●川崎町議会の個人情報の保護に関する条例を制定

令和3年5月に改正個人情報保護法が制定され、全国の自治体では、現行の個人情報保護条例が廃止されました。町長部局等については、令和5年4月1日から改正法が直接適用されますが、議会については適用外とされ、個別にルールを定めることとされたため、新たに議会における個人情報の保護に関する条例を独自に制定しました。

主な内容は

- ◆ 議会が保有する個人情報の取り扱いについて必要な事項を定めることとする。
- ◆ 議長は、議会が保有している個人情報ファイルについて、個人情報ファイル簿を作成し公表しなければならないことについて定めることとする。
- ◆ 議会の保有する自己を本人とする保有個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求することができることについて定めることとする。
- ◆ 議会の事務局の職員又は職員であった者が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された個人情報ファイルを提供したとき等の罰則について定めることとする。

となっており、事務局職員を対象にしたものとなります。

請

願

日本政府に核兵器禁止条約の締結を求める
意見書採択…**反対多数により不採択**

昨年10月、1994年から29年間、核兵器のない世界を目指して日本政府が毎年、国連に提出している決議案が賛成多数で採択されました。

また、国内では99.6%にあたる1,734の市区町村が加盟している平和首長会議は、平和な日常生活の持続を願い、各国政府に対して核兵器禁止条約へ署名・批准するよう訴えています。核兵器禁止条約は、その前文で核兵器の非人道性を厳しく告発し、国連憲章、国際法、国際人道法に照らして、その違法性を明確に述べています。

核兵器が再び使われかねない危うい状態が続いている今だからこそ、核兵器の悲惨さを知る唯一の国の政府として、日本政府が速やかに署名し、国会での批准を経て条約に正式に参加することを求めるもの。

発

議

川崎町「道の駅」を地域経済振興、
活性化の拠点とすべく遅延なく推進することを
求める決議…**賛成多数により可決**

令和8年度末の開業予定となっている道の駅建設計画が遅延していることに対し、この事業の目的である「経済振興、地域活性化」がこれ以上遅れてはならないとして、本町に対し、目的達成に沿った構想企画を形成すること、隣接施設との融和など考えられ、想定されるあらゆる課題に対し十分な対策を立てながら、遅延のない取り組みを進めることを要請。

議会日誌

1 月

第7回川崎町議会(1月会議)

20日 本会議

11日・18日 議会運営委員会

12日 議員研修

17日 長崎県川棚町視察来庁

常任委員会

6日・16日・20日 広報広聴常任委員会

13日・27日 建設産業常任委員会

20日 民生文教常任委員会

24日 総務常任委員会

2 月

3日 行政区長会と住民団体懇談会

28日 議会運営委員会

常任委員会

1日・8日・22日 民生文教常任委員会

13日・21日 建設産業常任委員会

20日 総務常任委員会

3 月

第8回川崎町議会(3月定例会議)

7日 本会議・全員協議会

8日 委員会(総務・民生・建産)

9日 議会運営委員会

10日 本会議・広報広聴常任委員会

14日 予算決算常任委員会(補正)

15日 予算決算常任委員会(当初予算)

17日 本会議(一般質問)

20日 本会議(最終日)



行政区長会と住民団体懇談会開催

今回の テーマ

- 今後の行政区の在り方・加入対策、定住促進
- 高齢者の見守り、買い物支援
- 観光振興、農業後継者問題

について意見を交わしました。懇談会で出た課題や要望は各議員、所管委員会で調査していきたいと思います。



長崎県川棚町議会が視察に来町しました

1月17日に議会改革、通年議会について長崎県より川棚町議会が視察に来られ、議会運営委員会が対応をしました。

活発な意見交換やお互いの町や議会についての情報交換ができました。



◀視察の様子



議会の傍聴

においでください

次回定例会予定

- ◎6月 6日…本会議(初日)
- ◎6月 9日…本会議(中日)
- ◎6月14日…本会議(一般質問)
- ◎6月15日…本会議(最終日)

委員会レポート

委員会の活動状況を報告します

議会では年4回の定例会の休会中は、それぞれの委員会に分かれ、所管の現地調査や机上審議をしています。



総務常任委員会

先のビジョンを見据えながら、慎重に募集をしていきたい

町では、平成28年度から地域おこし協力隊制度を取り入れ、観光振興や特産品の開発等に携わってきましたが、定住や起業には至っていないという現状です。

担当課では、町として地域の方や地元企業と連携し、隊員をきめ細かくサポートしたいと考えており、現在、農林振興課より農作業の受託事業や町内農産物の生産や販路拡大に従事する隊員2名の募集依頼をしており、退任後に定住、起業や就業につながるよう先のビジョンを見据えながら、慎重に募集をしていきたいと考えているそうです。

委員からは、農業関係については、若い人とか新しい感覚の人の意見を参考に取り入れながら、販路を広げていくとか集客していくとか、そういう発想の転換をやったらいと思うと提案をしたところ、商工観光課や農林振興課とも連携しながら、計画的に進めていきたいということです。

広報紙で情報収集を

情報発信については、広報紙を初め、ホームページ、LINE、フェイスブックなどのSNSを通して、最新の情報をわかりやすく、住民の方に伝わるよう努めているそうです。

広報かわさきについては、約70年以上にわたり町のPRや情報提供を行っており、また紙面をオールカラーにしたことで、好評であるそうです。また公式LINEでは、最新の情報を提供しており、特に新型コロナウイルスワクチンの予防接種の予約の際には、迅速かつ確実に予約が完了することで住民サービスの向上につながったと考えているそうです。また昨年、LINEを通して災害時等の情報や現況写真を住民の方からも発信できるようになり、素早い対応が可能になっています。

今後もSNS等であらゆる情報発信手段を使い、住民にわかりやすく、最新の情報を確実に伝えられるよう努めていきたいと考えているそうです。

委員からは、広報紙については発信にとどまらず、情報収集するということはこの広報紙でやれる部分があればと思うので、1回工夫してやってみて欲しいと提案しました。



▲ホームページ



▲LINE



▲Instagram



民生文教常任委員会

進化する学習スタイル

小・中学校での ICT 機器の導入による教育的効果は、次のとおりです。

電子黒板

- 電子黒板の画面に内容を大きく表示することができ、児童生徒の意欲や集中力が高まったこと。
- 電子黒板に表示したものに直接書き込みや保存ができ、次の時間に振り返りや復習にも活用できること。
- 児童生徒がタブレットで書き込んだ考えを電子黒板に集約し、比較や分類などもできるため理解にもつながっていること。
- 図工などの技能強化では手順を動画で表示し、作業手順をしっかりと理解した上で活動ができるようになったこと。



▲各教室に整備された電子黒板

タブレット



▲タブレットを使っている授業風景

- eライブラリ、学習ドリルのソフトを使うことで、意欲的に児童生徒が取り組むようになったこと。
- ロイロノートというソフトを使い、観察した画像や動画を継続的に保存し、資料づくりも簡単になったこと。
- プログラミング学習では、児童生徒それぞれが試した結果をタブレットを通してすぐに確かめることができ、どうすればうまくできるのかという思考的な創造力も育めるようになったこと。

教員

- ICT機器の導入により学習内容の拡大ページの印刷準備が不要になったこと。
- 映像機器等の準備がいらなくなったこと。
- 教師用のアカウントから一括して児童生徒のタブレットに課題の送信ができ、印刷物が減ったこと。
- 個々にあった課題提示ができ、個別指導がしやすくなったこと。
- 準備にかかる時間が減少し、その時間を他の学習計画や授業準備などに使え、教員の負担が大変軽減したこと。



▲ICT機器を活用し教育の幅を拡大

その他

- タブレットを利用し、生徒会選挙をオンラインで実施した。
- 書くことの大切さも残していく。

ICT機器の活用で学習スタイルが大きく変化しましたが、学習に対する意欲が高まるだけでなく、児童生徒の思考を広げ、表現や技能を高めることに効果的のようです。

英会話学習では、諸外国の学校の生徒たちと関わる「いながら留学」というものがありますので、このようなことにもICTを活用して取り組んでいただくようお願いしました。

また、各教室の照明が暗く、タブレット等を利用するには適していないと視察をして感じました。エコの観点からも**学校内の照明のLED化を進め、児童生徒に視力の低下等健康被害がでないよう、学習環境の整備を強く要望**するところです。

存続を含め抜本的な改革を

愛光園は老人ホームであり特別養護老人ホームや介護施設ではないため入所の際には全て自分でできることが条件ですが、実際には通所サービスを利用している方もいるそうです。

建設当初と現在では時代背景が違います。高齢者の居場所づくりとして、立ち位置の変更、施設の資格の変更等を含め大きく進路変更を協議する時期になってきていますので、根本的な改革を検討課題としていただくようお願いしました。

※愛光園の現在の入所者は男性9名、女性12名、合計21名で、そのうち3名が町外者です。



▲委員会から抜本的な改革を要望



建設産業常任委員会

除草の要望が年々増加で追いつかず

町営住宅と町道の除草について調査しました。

どちらも法面や通行が多いなどの危険な箇所は業者に委託し、そのほかは担当課の職員で除草作業を行っています。近年は高齢化により地元や所有者での管理ができず町への要望が年々増えており、予算も足りず作業が追いついていないような状況だそうです。

公園の管理について調査

De・愛の公園は農産物直売所出荷者組合が、桜・芝生公園は緑青育成会がこれから管理を行います。今年度は民間の造園業者が芝刈りや除草剤散布などをし、前述の2業者に管理方法を指導してもらいました。これから芝が成長したり桜が咲いたりしていく中で必要な管理も変わってくるかもしれないので、柔軟な対応をお願いしました。



▲今年度より供用開始の桜・芝生公園▶



周囲に被害が起きる前に空き家対策を

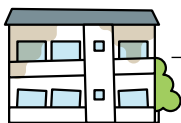
空き家は放置していると小動物が住み着いたり、台風などの際に瓦や物が飛んで近隣に被害が及ぶ可能性も出てくるため対策が必要と考えます。個人住宅に関しては所有者の把握に努めるよう提言しました。

町営住宅

現状

全戸数 2,363戸
空き家 550戸

老朽化による
入居停止箇所 452戸



今後

豊州・大峰団地を建て替え
三ヶ瀬・鷹ノ巣団地を除却

個人住宅

現状

空き家 673件
うち所有者不明 355件



今後

空き家の数、所有者等を
再調査

3月定例会議では7名の議員が
一般質問をおこないました。
詳しい内容は川崎町議会ホームページを
ご覧ください。



原 節雄 議員	● 儲かる農業について ● 高騰する化学肥料への補助について
川根 節生 議員	● 带状疱疹ワクチンへの補助について ● 「書かない窓口」導入について
寺田 響 議員	● ごみの不法投棄について ● 学習習慣・学力向上について
松岡 久代 議員	● 指定ゴミ袋のレジ袋への商品化について ● 東田原橋橋掛工事による危険道路について
手嶋真由美 議員	● 空き家対策について ● 飼い主のいない猫に対する取り組みについて ● 保育園での使用済みおむつの処分について
手嶋 康德 議員	● 若い力を生かしたまちづくりへの取り組みについて
千葉加代子 議員	● 買い物支援の取り組みについて ● 市町村子ども子育て支援事業計画について ● 就学前検診について ● 町営住宅の管理について ● 区長からの要望書に対する回答について

令和4年度 議員会議出席表

	本会議	常任委員会					議運	視察来町等 研修・	全員協議会	議長公務	出席数	欠席数	届出欠	公務欠	病欠	その他	会議数
		総務	民生	建産	予算決算	広報広聴											
中山 信和	19	13			6	15	13	5	4		75	5	2			3	80
北代 俊雄	14	14			3		13	4	3		51	13			13		64
手嶋真由美	19		16		5	14		4	4		62	4	4				66
川根 節生	20	15			6		13	5	4		63	2	2				65
手嶋 康德	20			22	6	12	14	5	4		83	1	1				84
松田 孝行	19			21	6	12		3	4		65	2				2	67
繁永 英樹	20		16		6	13		1	2		58	4	4				62
見月 康一	20		16		6			1	4		47	1	1				48
寺田 響	20		17		6			1	4		48						48
千葉加代子	19			22	6		13	4	4		68	2				2	70
原 節雄	20		17		5		13	2	4		61	2	2				63
樋口 秀隆	19	14			6			2	4		45	3	2			1	48
松岡 久代	20			21	6			3	4		54	1	1				55
大谷 春清	20	16			6	13	14	4	4		77						77
櫻井 英夫	20			21	6		14	5	4	78	70	1	1				71

議案一覽と賛否結果

区 分	案 件	内 容	賛 否 の 結 果												
			中 山	北 代	手 嶋 寛	川 根	手 嶋 康	松 田	繁 永	見 月	寺 田	千 葉	原	樋 口	松 岡
予補 算正	一般会計	P3を参照	(可決) 簡易表決												

議案一覽と賛否結果

区分	案 件	内 容	賛 否 の 結 果															
			中 山	北 代	手 嶋 寛	川 根	手 嶋 康	松 田	繁 永	見 月	寺 田	千 葉	樋 原	樋 口	松 岡	大 谷		
選 任	固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了に伴い選任するもの （谷口 和喜 氏）	（同意）簡易表決															
任 命	農業委員会委員の任命	任期満了に伴い任命するもの （ 松江 勇治 氏、 山下 理江 氏、 横田 裕子 氏、 星野 宗広 氏、 田所 義信 氏、 中島 隆 氏、 原 健治 氏、 大内田 峰夫 氏、 原口 友博 氏、 藤川 航 氏、 宗吉 弘行 氏、 中村 明 氏、 西山 一郎 氏 ）	（同意）簡易表決 ※原 健治 氏の採決時のみ原議員除斥															
条 例	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	会計年度任用職員の給与表を一般職員と同等程度に改正するもの	（可決）簡易表決															
	個人情報保護法施行条例の制定	個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、町の条例を制定および改正するもの	（可決）簡易表決															
	情報公開条例の全部改正		（可決）簡易表決															
	情報公開・個人情報保護・行政不服審査会条例の制定		（可決）簡易表決															
	国民健康保険条例の一部改正	出産育児一時金を40万8000円から48万8000円に改正するもの	（可決）簡易表決															
	児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部改正	池尻の大谷地区子供広場を廃止するもの	（可決）簡易表決															
	重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部改正	重度障がい者医療費支給対象者の特例入所施設に養護老人ホーム、介護保険特例施設、介護保険施設を追加するもの	（可決）簡易表決															
	観光リング園に係る受益者分担金徴収条例の一部改正	P4を参照	（可決）簡易表決															
町営住宅設置及び管理条例の一部改正	P4を参照	（可決）簡易表決																
計 画	国土強靱化地域計画	自然災害全般を対象にした取り組みをまとめた計画	（可決）簡易表決															
	辺地総合整備計画	計画策定により木城のフジノキ周辺に駐車場やトイレ等の整備を行うもの	（可決）簡易表決															
	第2次環境基本計画	自然環境や生活環境などSDGsに資する取り組みとして広く環境全般についての計画	（可決）簡易表決															
	第3次生活排水処理基本計画	生活排水について適正な処理を行い水環境や公衆衛生の向上を目的とした計画	（可決）簡易表決															
補正予算	一般会計	P3を参照	（可決）簡易表決															
当初予算	一般会計	P2を参照	（可決）簡易表決															
	特別会計（給食センター・国保・後期高齢）	P2を参照	（可決）簡易表決															
町立病院	第3期中期目標期間に見込まれる業務実績の評価結果	SABCDの5段階評価を行い全体評価はC評価（やや遅れている）	報告のため採決はありませんでした															
	第4期中期目標	令和5年4月1日から令和9年3月31日までの4年間の町立病院の経営目標及び計画	（可決）簡易表決															
	第4期中期計画		（可決）簡易表決															
請願	核兵器禁止条約の締結を求める意見書採択	P5を参照	●	欠	●	●	●	○	欠	●	●	○	●	●	●	●		
発議	「道の駅」を地域経済振興、活性化の拠点とすべく遅滞なく推進することを求める決議	P5を参照	○	欠	○	○	○	欠	●	○	○	○	●	○	○	○		
発委	議会の個人情報の保護に関する条例の制定	P4を参照	（可決）簡易表決															

賛否表の表示は、○…賛成、●…反対、㊟…欠席および退席となっています。

※簡易表決とは…あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。

広報広聴常任委員会 最後の編集を終えて



「手に取り読みたくなる議会だより」を目指して編集作業に励んできました。
今後も皆様に愛読される議会だよりになるよう、
試行錯誤しながら頑張っていきます。
皆さん、ぜひ読んでください!

自治功労者表彰

全国町村議会議長会より**議員27年以上在職**による表彰

原 節雄議員 樋口 秀隆議員

全国町村議会議長会および福岡県町村議会議長会より
議員15年以上在職による表彰

大谷 春清議員 繁永 英樹議員 北代 俊雄議員

編集 後記



今の町政の課題は何か、町民の皆様の負託とご期待にこたえるため、町議会ではどのような議論が行われているのかなどを、この「議会だより」を通じて、わかりやすくお伝えしたいという思いで取り組んでまいりました。

現在の委員会メンバーによる、企画・編集は今号で最後になりますが、これからも「開かれた議会」めざし、町民の皆様により一層、町政に関心を持っていただけるように努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「発行責任者」					「広報広聴常任委員会」				
議長	櫻井英夫	委員長	中山信和	副委員長	手嶋真由美	委員	繁永英樹	委員	手嶋康徳
						委員	松田孝行	委員	大谷春清